

大運動会

5月21日(土)、快晴の中、大運動会が行われました。5年生から用具係や放送係等の係活動を六年生と一緒に責任をもって取り組みました。競技では100m走、60mハードル走、騎馬戦、全員リレー、選抜リレー、弥栄節等に参加しました。一人一人が全力を出し切り、充実感を得たようです。



全員リレー



騎馬戦



弥栄節



60mハードル走

ものづくり・デザイン科

5年生から高岡地域の伝統工芸に関心をもつことを目指して『ものづくり・デザイン科』の授業に取り組んでいます。今年度の5年生は、青貝塗りのコースター、彫金と象嵌のプレートを制作していきます。

校外学習で5月26日(木)に高岡市美術館の見学、6月3日(金)に高岡地域地場産業センター、武蔵川工房の見学へ行きました。児童は漆器や彫金等の作品や、作業されている職人さんの姿を見て今後の制作活動のイメージを掴みました。高岡市内の職人さんを講師にお迎えし、制作していきます。



高岡市美術館見学



武蔵川工房見学

青貝塗りコースターの制作

6月7日からものづくり・デザイン科の実習がスタートしました。5年生は、1学期に青貝塗りのコースター、2学期に彫金と象嵌のプレートを制作します。

始めに、講師の先生のお話を聞き、一人一人がコースターに描くデザインを考えました。次に、中塗り、中研ぎ、青貝貼り、上塗り、貝むき・仕上げを行いました。青貝貼りでは、自分で考えたデザインを青貝で表現しようと、細かい作業に悪戦苦闘しながらも、集中して行う姿が見られました。

高岡の伝統工芸のよさにふれながら、美しいコースターになるように子供たちは夢中で授業に取り組みました。どの作品も子供たちの思いが詰まった世界にたった一つのコースターになったと思います。学校祭で作品を展示しますので、お楽しみに。



中研ぎ



貝切り



貝貼り



にかわ落とし



貝むき



仕上げ



できあがり

宿泊学習

6月29日、30日に国立能登青少年交流の家で宿泊学習を行いました。

梅雨空の2日間で変更したプログラムもありましたが、子供たちは自分の係や活動等、何事にも一生懸命取り組み、充実感を得たようです。

1日目は、いかだとアーチェリーに分かれて活動し、夜はドッチビー大会を行いました。2日目は、能登の海を感じる「貝殻アート」として宿泊学習で感じた気持ちを表した俳句を色紙に書き、周りを多様な貝殻で彩りました。

ご家庭での準備やご協力ありがとうございました。



集中して
的をよく
ねらって

みんなで
力を合わせて
作るぞ



毎年、運動会で
踊っている
「やがえふ」を
紹介します。



貝からアート



心をひとつに

ハーモニー

10月23日(日)の学校祭で5年生は合唱「Believe」、「With You Smile」、合奏「『新世界』第四楽章」を披露しました。また、27日(木)に第2区域連合音楽会が博労小学校体育館であり、区域5校の5年生と合唱・合奏を発表し合いました。

夏休み前から練習に取り組み、回を重ねるごとに音楽の完成度を高めていきました。学校祭、連合音楽会でたくさんの方に聴いていただけたことで達成感を味わうことができたと思います。合唱・合奏を通してさらに深まった5年生の絆、やり遂げた喜びや自信を今後の学習や活動に生かして行ってほしいと思います。

学校祭

合奏「『新世界』第四楽章」



連合音楽会

合唱「With You Smile」

校内マラソン大会

11月18日(金)に校内マラソン大会が行われ、参加者全員、最後まで全力で走りきることができました。

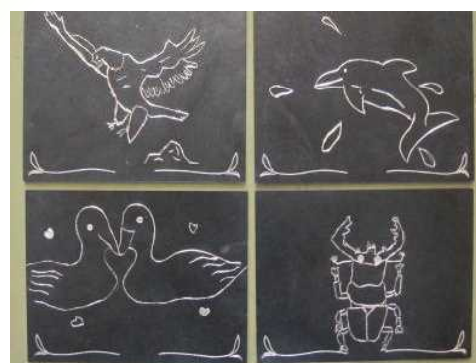
これまで、朝練習を続けてきた子供たち。少しでもタイムを縮めようと真剣に走る姿や、仲間を大きな声で応援している姿が印象的でした。どの子も着実に体力をつけ、自分なりに努力することの大切さを学んだことと思います。



ものづくり・デザイン科 彫金・象嵌

高岡の伝統工芸を学ぶ「ものづくり・デザイン科」。2学期は、「彫金・象嵌」に挑戦しました。

鳥田先生、井上先生を講師にお招きし、職人の高い技術を間近で見たり、熱心に教えていただいたりしました。根気の必要な作業にも、粘り強く取り組み、自分だけの彫金・象嵌プレートが完成しました。



老人福祉施設訪問

12月2日（金）、総合的な学習の時間で取り組んだ福祉学習の一環として、1組は「高志の郷」、2組は「和の郷高岡」を訪問しました。

子供たちは、始めのうちは緊張していましたが、徐々に緊張が解け、笑顔でお年寄りと触れ合いました。1組は紙芝居や劇、2組は合唱や群読（「枕草子」）を披露した後、折り紙やカルタなどをして遊びました。涙を流して喜んでくださる方もおられ、充実感でいっぱいの子供たちでした。



いのちの授業(出前授業)



樋詰和子先生にご来校いただき、福祉についてのお話をさせていただきました。

写真や具体物を用いて、分かりやすく教えてくださいましたので、子供たちは、福祉に関するお仕事やボランティアについて興味をもって聞き入っていました。そして、一人一人を大切にすること、ボランティアのすばらしさを改めて感じました。

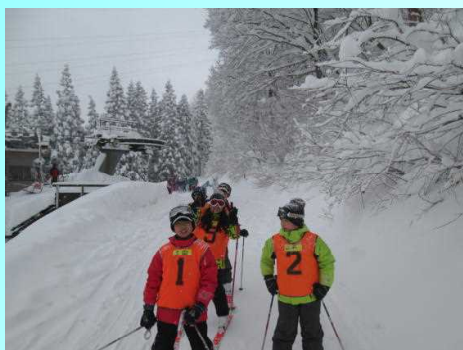
子供の声

- 一番心に残ったのは、花でもいろいろなものがあるからすてきということです。人も、いろいろな人がいるからいいのだと思いました。個性は大切です。少しみんなとちがうからといって差別するのはよくないと思いました。
- お話を聞いて、勇気をもらったような気がしました。お年寄りを見ると、毎回、手伝いたいとは思っていたけど、足がいうことをきかず、できませんでした。手伝う勇気をもらいました。

スキー学習

1月23日(月)に南砺市のタカンボースキー場でスキー学習を行いました。子供たちは班に分かれて、講師の先生方の話をしっかりと聞き、仲間と励まし合いながら取り組みました。

初めてスキーを経験し滑られるようになった子ども、経験があり難しい滑り方やコースに挑戦した子ども皆、充実感をもってスキー学習に取り組めたようです。



ケーブルテレビ見学

1月26日(木)に社会科で取り組んでいるニュース番組の制作についての学習の一環として高岡ケーブルネットワーク株式会社へ見学に行ってきました。子供たちは、正確に情報を伝えるための工夫や高岡に密着した番組制作の様子などを学びました。また、実際に使われているカメラで撮影したり、スタジオでニュース原稿を読んだりと貴重な体験を通して楽しく学習しました。



生き方教育

2月17日に、西条小学校出身のゴルファー、柴綾夏さんのお話を聞きました。子供たちの中には、将来プロスポーツ選手になることを夢見ている子がたくさんおり、興味深く話を聞いていました。プロになることの厳しさだけでなく、目標をもち続けることの素晴らしさや自分を支えてくれている方々に感謝の気持ちを伝えることの大切さなどを学び、自分の将来を見つめ直すよい機会となりました。自分の夢を叶えるためだけでなく、支え、応援してくれる人たちのために頑張っておられる柴選手の話は、スポーツ選手に限らず、どんな夢をもつ子供にも共通して大切なことばかりでした。

お忙しい中、貴重なお話を聞かせてくださった柴綾夏選手、並びにこのような機会をつくってくださった皆様に感謝申し上げます。西条小学校の5, 6年生一同、柴選手のご活躍を応援しています。



6年生に感謝！未来に向かってはばたけ集会

3月1日（水）ふれあいタイムに卒業を祝う会「6年生に感謝！未来に向かってはばたけ集会」を行いました。5年生は集会に向けて、各学年をまとめたり進行を担当したりする実行委員、5年生の出し物の劇を担当するグループ、会場の掲示や飾りを担当するグループ、全校合唱や入退場の音楽を担当するグループに分かれて取り組みました。5年生の劇の他に、3年生のクイズや4年生からのプレゼント渡しなどが行われ、6年生の笑顔が絶えない温かい集会となりました。



左：1年生と一緒に
6年生入場

右：はじめの言葉



左：全校合唱

右：3年生クイズ

左：5年生劇

右：4年生プレゼント渡し



《子供たちの声》

- ・自分たちが作り、演じた劇で、6年生が笑顔になってくれてとてもほっとしました。
- ・歌の歌詞を考えるのは難しかったです、今までの感謝の気持ちが伝わったと思います。
- ・飾りを作るのは大変でしたが、6年生が喜んでくれたのががんばったかいがありました。
- ・今までの集会は楽しむ側だったけど、今回は楽しませる側でした。どの係も心を込めて取り組んだので大成功でした。
- ・6年生が楽しんでくれたのでよかったです。感謝の気持ちを込めて一生懸命がんばりました。